

情報処理科

インターンシップ2

| | | | | | | | | | | | |
|------|--------------|------|----|----|--------|----|----|-----|-----|----|---|
| 対象 | 1年次 | 開講期 | 後期 | 区分 | 選 | 種別 | 実習 | 時間数 | 150 | 単位 | 5 |
| 担当教員 | インターンシップ先担当者 | 実務経験 | 有 | 職種 | IT関連職種 | | | | | | |

授業概要

一定期間企業などの研修生として働き、自分の将来に関連のある職業体験を行う。

到達目標

在学期間に自らの専攻や将来のキャリアに関連した就業体験を行い、実践的な体験と動機づけにより将来の企業人を育成することを到達目標とする。具体的には、企業における仕事の流れと仕事の進め方を理解すること。企業の組織構造、および組織における人間関係やルールを理解すること。学校で学んだ知識が社会でどのように活かせるかを確認し、今後の学習への動機づけをすることを目標とする。

授業方法

インターンシップとは「就労体験」のことである。ITカレッジの場合は、長期のインターンシップを夏休みに実施している。学校の授業で学習した内容を活かす場でもあり、実践的なカリキュラムが各企業で実施される。実習は、受入先企業、あるいはそのユーザ先企業の社内にて行う。最終的な評価については各企業の担当者の方に依頼する。

成績評価方法

課題、レポート内容について評価する。授業参加度、授業態度も評価に含まれる。

履修上の注意

インターンシップ開始前に担当教員と顔合わせを行う。インターンシップ活動賠償責任保険（総合賠償責任保険）に事前に加入すること。勤務時は受入先から特に指定がない場合は原則スーツを着用する。期間中に遅刻・欠勤する場合は必ず電話連絡すること。無断欠勤や勤務時の態度が悪い場合は、インターンシップを中断する可能性がある。その他、社会人として必須のマナーを守ってインターンシップに参加すること。

教科書教材

資料を配布する

| 回数 | 授業計画 |
|-----|---------------|
| 第1回 | インターンシップ参加(1) |
| 第2回 | インターンシップ参加(2) |
| 第3回 | インターンシップ参加(3) |

インターンシップ2

| | |
|-----|---------------|
| 第4回 | インターンシップ参加(4) |
| 第5回 | インターンシップ参加(5) |
| 第6回 | インターンシップ参加(6) |
| 第7回 | インターンシップ参加(7) |
| 第8回 | インターンシップ参加(8) |